



# Press release

2024年2月14日

## アクサ・ホールディングス・ジャパン、 2023年度第3四半期の業績を発表

アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:安淵 聖司)は、日本の会計基準に基づく2023年度第3四半期(2023年4月1日から2023年12月31日)の連結業績を発表しました。

### 収入指標

- 連結保険料収入は、前年同期比 7.0%増の 6,081 億円(保険料等収入は前年同期比 6.7%増の 6,909 億円)となりました。

### 収益指標

- 連結当期純利益は、前年同期比 48.1%増の 308 億円となりました。

### 財務の健全性

- 連結ソルベンシー・マージン比率は、2022年度末の 714.5%から 35.3ポイント減少し、679.2%となりました。

保険子会社 3社の主要業績は以下の通りです。

## アクサ生命

### 収入指標

- 保険料収入は、前年同期比 8.1%増の 5,627 億円(保険料等収入は前年同期比 7.6%増の 6,451 億円)となりました。

### 収益指標

- 基礎利益は、前年同期比 54.5%増の 464 億円となりました。
- 当期純利益は、前年同期比 108.6%増の 315 億円となりました。

### 財務の健全性

- ソルベンシー・マージン比率は、2022年度末の 655.1%から 21.3ポイント増加し、676.4%となりました。

## アクサ損害保険

### 収入指標

- 元受正味保険料は前年同期比 1.7%減の 433 億円となり、正味収入保険料は前年同期比 1.9%減の 423 億円となりました。

### 収益指標

- 当期純利益は前年同期比 39.8%減の 24 億円となりました。

### 財務の健全性

- ソルベンシー・マージン比率は、2022年度末の 500.3%から 42.7ポイント増加し、543.0%となりました。



## アクサダイレクト生命

### 収入指標

- ・ 保険料収入は、前年同期比 6.2%増の 72 億円(保険料等収入は前年同期比 0.4%減の 95 億円)となりました。

### 収益指標

- ・ 基礎利益は、△5 億円となりました。
- ・ 当期純損失は、26 億円となりました。

### 財務の健全性

- ・ ソルベンシー・マージン比率は、2022 年度末の 2,841.3%から 1,916.4 ポイント減少し、924.9%となりました。

---

#### アクサ・ホールディングス・ジャパンについて

アクサ・ホールディングス・ジャパンはアクサのメンバーカンパニーとして、2019 年に設立された保険持株会社です。傘下にアクサ生命、アクサ損害保険（アクサダイレクト）、アクサダイレクト生命の 3 社を擁しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社

#### アクサグループについて

アクサは世界 51 の国と地域で 145,000 人の従業員を擁し、9,300 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2022 年度通期の売上は 1,023 億ユーロ、アンダーライティング・アーニングスは 73 億ユーロ、2022 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 9,324 億ユーロにのびります。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

\*アクサグループの数値は 2022 年 1 月～12 月の業績です。

広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<https://www.axa-holdings.co.jp/>

---

## 2023年度第3四半期業績のお知らせ

### 保険持株会社及びその子会社等の状況

#### (1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項目	2022年度第3四半期連結累計期間	2023年度第3四半期連結累計期間
経常収益	735,515	1,010,530
経常利益	36,062	52,475
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,795	30,808
四半期包括利益	△46,870	6,289

項目	2022年度末	2023年度第3四半期連結会計期間末
総資産	7,983,680	8,340,675
ソルベンシー・マージン比率	714.5%	679.2%

#### (2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	3社
持分法適用非連結子会社数	2社
持分法適用関連会社数	—

## (3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2022年度末 要約連結 貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第3四半期連結 会計期間末 (2023年12月31日現在)	科目	期別	2022年度末 要約連結 貸借対照表 (2023年3月31日現在)	2023年度 第3四半期連結 会計期間末 (2023年12月31日現在)
		金額	金額			金額	金額
(資産の部)				(負債の部)			
現金及び預貯金		128,265	105,871	保険契約準備金		5,962,749	6,288,951
有価証券		7,197,568	7,589,923	支払備金		68,211	68,867
貸付金		98,926	100,671	責任準備金		5,885,929	6,212,002
有形固定資産		4,398	4,386	契約者配当準備金		8,608	8,081
無形固定資産		44,848	41,063	代理店借		4,992	5,926
のれん		21,807	17,698	再保険借		190,914	200,931
その他		23,041	23,364	売現先勘定		945,779	936,558
代理店貸		4	9	債券貸借取引受入担保金		185,655	243,320
再保険貸		279,766	316,321	その他負債		222,649	242,000
その他資産		209,265	151,258	退職給付に係る負債		40,053	38,809
繰延税金資産		21,015	31,545	役員退職慰労引当金		532	491
貸倒引当金		△380	△375	価格変動準備金		54,863	57,515
				負債の部合計		7,608,191	8,014,504
				(純資産の部)			
				資本金		85,000	85,000
				資本剰余金		46,538	46,538
				利益剰余金		142,258	117,459
				自己株式		△2	△2
				株主資本合計		273,794	248,996
				その他有価証券評価差額金		63,711	55,045
				繰延ヘッジ損益		36,345	20,821
				退職給付に係る調整累計額		1,636	1,307
				その他の包括利益累計額合計		101,694	77,175
				純資産の部合計		375,489	326,171
資産の部合計		7,983,680	8,340,675	負債及び純資産の部合計		7,983,680	8,340,675

## (4) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2022年度第3四半期 連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)	2023年度第3四半期 連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		735,515	1,010,530
保険料等収入		647,765	690,928
資産運用収益		85,464	315,412
(うち利息及び配当金等収入)	(	65,553)	(84,644)
(うち有価証券売却益)	(	15,871)	(20,882)
(うち特別勘定資産運用益)	(	—)	(184,524)
その他経常収益		2,285	4,189
経常費用		699,453	958,055
保険金等支払金		405,879	410,572
(うち保険金)	(	70,783)	(73,752)
(うち年金)	(	60,596)	(59,253)
(うち給付金)	(	90,900)	(72,060)
(うち解約返戻金)	(	126,205)	(133,931)
責任準備金等繰入額		32,465	326,734
支払備金繰入額		2,218	656
責任準備金繰入額		30,239	326,072
契約者配当金積立利息繰入額		7	6
資産運用費用		110,621	60,946
(うち支払利息)	(	96)	(49)
(うち有価証券売却損)	(	19,125)	(4,604)
(うち有価証券評価損)	(	501)	(3,273)
(うち金融派生商品費用)	(	7,625)	(48,988)
(うち特別勘定資産運用損)	(	80,016)	(—)
事業費		134,478	142,954
その他経常費用		16,009	16,846
経常利益		36,062	52,475
特別利益		1,086	—
固定資産等处分益		1,086	—
特別損失		2,573	2,655
固定資産等处分損		76	3
価格変動準備金繰入額		2,497	2,651
契約者配当準備金繰入額		3,986	4,043
税金等調整前四半期純利益		30,588	45,777
法人税及び住民税等		11,938	15,962
法人税等調整額		△2,145	△994
法人税等合計		9,792	14,968
四半期純利益		20,795	30,808
親会社株主に帰属する四半期純利益		20,795	30,808

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2022年度第3四半期 連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年12月31日まで)	2023年度第3四半期 連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年12月31日まで)
		金額	金額
四半期純利益		20,795	30,808
その他の包括利益		△67,666	△24,519
その他有価証券評価差額金		△34,119	△8,665
繰延ヘッジ損益		△33,303	△15,524
退職給付に係る調整額		△242	△329
四半期包括利益		△46,870	6,289
親会社株主に係る四半期包括利益		△46,870	6,289

## 注記事項

### (四半期連結貸借対照表及び連結株主資本等変動計算書関係)

2023年度第3四半期連結会計期間末

- 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、322,417百万円であります。
- 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

①当連結会計期間期首現在高	8,608百万円
②当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	4,575百万円
③利息による増加等	6百万円
④契約者配当準備金繰入額	4,043百万円
⑤当第3四半期連結会計期間末現在高	8,081百万円

### 3. 配当金支払額

2023年12月11日の取締役会において、以下のとおり決議しております。

#### ・普通株式の配当に関する事項

①配当金の総額	55,607百万円
②1株当たり配当額	7,130円
③基準日	2023年9月30日
④効力発生日	2023年12月18日

### 4. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当連結会計期間期首残高	85,000	46,538	142,258	△2	273,794
当第3四半期連結会計期間末までの変動額					
剰余金の配当			△55,607		△55,607
四半期純利益			30,808		30,808
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	—	—	△24,798	—	△24,798
当第3四半期連結会計期間末残高	85,000	46,538	117,459	△2	248,996

## 5. 追加情報

当社は、2023年7月27日開催のエグゼクティブ・コミッティにおいて、100%子会社であるアクサ生命保険株式会社（以下、「アクサ生命」）と同じく100%子会社であり、生命保険事業を営むアクサダイレクト生命保険株式会社（以下、「アクサダイレクト生命」）の合併を監督当局の認可を前提として、2024年4月1日付で実施することを決議し、両社の取締役会及び株主総会の決議を経て、2023年12月12日に合併契約書の締結が行われました。

## (1) 合併の目的

- ・ガバナンスのシンプル化、収益性の向上及び財務基盤の更なる強化
- ・両社が有するノウハウの活用を通じて、より良い商品やサービス、アドバイスの提供によるお客さまの体験価値の向上

## (2) 合併方式

アクサ生命を存続会社とする吸収合併方式

なお、合併後の企業名称は、アクサ生命保険株式会社から変更ありません。

## (3) 合併に係る割当内容

アクサ生命は合併に際して、アクサダイレクト生命の株主である当社に対し、アクサ生命の株式26,801株を交付します。

当該株式数の算出は、アクサダイレクト生命の2023年度第2四半期末時点の純資産額に対して、アクサ生命の2023年度第2四半期末時点の1株当たり純資産額を除いて算出し、合併日までに生じると想定される重要な純資産の変動項目の調整を加えることによって算定（小数点以下は四捨五入し、整数とする。）されたものです。アクサ生命とアクサダイレクト生命は、いずれも当社の完全子会社の関係にあることから、合併後もグループ全体の株式価値に変化はないものと考えているため、両社の直近の純資産額を基礎とする当該算出方法は相当であると判断しております。

	アクサ生命 (吸収合併存続会社)	アクサダイレクト生命 (吸収合併消滅会社)
本合併に係る割当比率	1	0.0034

## (4) 引継資産・負債の状況

アクサ生命は、合併の効力発生日において、アクサダイレクト生命の資産、負債及びその他の一切の権利義務を承継します。

## (5) 吸収合併存続会社となる会社の概要

資本金 85,000百万円

事業内容 顧客との対面販売を主とする生命保険事業

合併に際して、両社のご契約者のご契約条件、付帯サービス内容等に変更はなく、各種手続きやお問い合わせなどのサービスは継続してご利用いただけます。

## (6) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施する予定です。

## (四半期連結損益計算書関係)

1. 1株当たり四半期純利益は3,950円30銭であります。
2. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（賃貸用不動産等減価償却費を含む）は4,961百万円、のれんの償却額は4,108百万円であります。

## (5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2022年度末	2023年度 第3四半期連結 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	650,029	626,102
資本金等	251,987	231,297
価格変動準備金	54,863	57,515
危険準備金	45,303	48,082
異常危険準備金	4,702	2,291
一般貸倒引当金	163	207
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	79,639	68,807
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	1,289	1,553
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	2,273	1,816
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	189,819	181,853
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	19,987	32,676
リスクの合計額 $\sqrt{\sqrt{R_1^2+R_2^2+R_3^2+R_4^2}+(R_5+R_6+R_7)^2+R_8+R_9}$ (B)	181,945	184,338
保険リスク相当額 $R_1$	11,764	11,496
一般保険リスク相当額 $R_5$	6,986	6,998
巨大災害リスク相当額 $R_6$	3,691	3,254
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	6,702	6,756
少額短期保険業者の保険リスク相当額 $R_9$	—	—
予定利率リスク相当額 $R_2$	29,537	29,115
最低保証リスク相当額 $R_7$	4,643	4,768
資産運用リスク相当額 $R_3$	138,832	141,954
経営管理リスク相当額 $R_4$	4,043	4,086
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	714.5%	679.2%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び2011年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

## (6) セグメント情報

当グループは、報告セグメントが生命保険事業のみであります。なお、生命保険事業以外に損害保険事業等を営んでおりますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しております。